# The Kraft Heinz Company Employee Code of Conduct
# （Kraft Heinz 社員行動規範）

# 指針となる原則

## すべての適用される法規制および会社方針の遵守

当社は、連邦、国、州、地方、現地、および国際的な法規制を遵守する必要があります。全社員は、すべての適用される法規制を遵守しなければなりません。

## 最高の倫理基準の遵守

社員一人ひとりが、当社の事業活動のすべての行為に関する最高の倫理基準に従う必要があります。また、ビジネス社会および一般の人々が持つ当社の評判を高めるように行動する必要があります。誠実さは、当社のすべてのビジネス関係の基盤であり、常に誠実であり続けなければなりません。

## 報告義務／報復禁止

全社員は、法律、本規範、または会社のその他の方針に対する違反について報告する権利があります。しかし、さらに重要な義務は、違反の疑いを速やかにを報告することです。

誠意を持って違反の疑いを報告した社員に対して、一切の報復は行われません。当社は、全社員がためらうことなく違反の報告および会社を守ることができるよう、すべての社員を報復から保護する措置を講じます。

# 規則

## 当社の人材

### 当社は職場での安全を最優先します

働く場所に関わらず、常に安全を第一としなければなりません。当社は、すべての社員に安全で健全な職場を提供することに全力で取り組んでいます。この取り組みの一部として、すべての施設は職場の安全に関する法律を遵守する必要があります。社員は、常に安全に職務を遂行することが求められいます。これには、適切な衣服の着用、唯一指示に従った機械の操作、および安全上の危険発生時の適切な対応策が含まれます。

#### 正しいことを実行する

- ✓ 各現場で規定されている安全ガイドラインに従ってください。社員は、安全上のリスクや健康被害のない環境維持に責任を負っています。リスクや予期せぬ危険が起きた場合は、事態の収拾に素早く安全に行動し、かつ直ちに支援を求めてください。
- ✓ 薬物やアルコールを摂取した状態での出社を禁じます。注意：判断力または身体的能力を低下させる可能性があるあらゆる薬物は、最終的に同僚および当社の 消費者に害を及ぼす恐れがあります。
- ✓ あらゆる相違いは、職業人らしく互いを尊重して解決することによって安全な職場を維持し、決して暴力、いじめ、脅迫などの行為や脅しで解決しようとしてはいけません。

### 当社は非公開情報を個人情報および機密情報として取り扱います。

社員は、開示を承認されたまたは法的に命じられた場合を除き、会社、顧客、サプライヤーから各人に委ねられた非公開情報の機密性を保持する義務があります。社員は、開示を承認された、または法的に命じられた場合を除き、会社、顧客、サプライヤーから各人に委ねられた機密および専有情報を保護する義務があります。
そうした情報（同僚の個人情報を含む）を使用するまたは入手できる各人は、それらの情報を安全に保ち、正当かつ適切な理由でのみそれらを使用する責任があります。

## 正しいことを実行する

- ✓ 非公開情報の入手、使用、保存、転送、変更は、業務遂行に必要な場合のみに限られます。
- ✓ 非公開情報を知る業務上の必要がない、かつ、知る権限がない人物とは、それらの情報を決して共有しないでください。
- ✓ 使用しているデバイスはパスワードで保護された状態に保ち、一切の機密性の高いファイルは、鍵付きの引き出しやキャビネットに安全に保管し、偶発的な露見を防いでください。

## 当社は差別やハラスメントを容認しません

当社の労働力の多様性は、当社にの創造性、革新、成長を高める資産と考えています。社員間にみられる多様な文化、性的指向、性自認、背景、経験などの違いは、私たちに問題をさまざまな視点から見ることを可能にし、それにより意思決定プロセスが強化されています。すべての人事関連の決定（人材募集、雇用、訓練、昇進、報酬および福利厚生を含みますが、これらに限定されません）は、適用法で保護されあらゆる条件や特性に関係なく、社員または応募者の資格、スキル、パフォーマンスおよび能力だけに基づいて行われます。当社は能力主義を重んじています

当社は、上司、同僚、社員、非従業員、または当社のベンダー、取引先、顧客を含む、あらゆる人物による社員へのハラスメント（それが性的または非性的なものかに関わらず）を、一切容認しません。

### 正しいことを実行する

- ✓ 適格な社員および応募者には、すべての適用される法規制に準拠して、均等な雇用機会が提供されます。
- ✓ 同僚とは、互いを尊重し職業人らしい交流をしてください。自分の言動により、他者が不快、敵対的、または威圧的と感じる環境を作ってはいけません。
- ✓ 文化や考えが異なる場合でも、各社員が提供する多様な特性を尊重してください。

## 当社の顧客と消費者

### 当社は、美味しくて安全かつ高品質の食品を製造します

当社の第一の目標は、美味しくて、安全で、栄養価の高い、健康的な食品を提供することです。消費者の期待に応え、当社独自の高い基準を満たす製品を一貫して提供し、それらの基準を満たすために業務展開において継続的な改善と革新の追求に努めています。当社は、当社製品のラベルや広告が約束する栄養上のメリットと食品価値を提供することに全力を傾けています。

### 正しいことを実行する

- ✓ 当社が事業を行うすべての管轄で適用されるすべての食品・消費者製品の安全に関する法律を遵守してください。
- ✓ 自分の職場におけるすべての食品の保健と安全に関するプロトコル（製品リコール手順を含む）に従い、問題が発生した場合には迅速に対応して、すべての製品が確実に最高の品質で、当社の消費者に提供されるようにしてください。
- ✓ 食品の安全性を、自分に課せられた責任として捉えてください。潜在的な健康被害ま

たは安全性の危険に関する懸念があれば報告してください。私たち社員は、自らが経営者であるかのように行動し考えます。当時者意識は、当社の最も重要な価値の一つです。

## 当社は責任を持って販売を行い、コミュニケーションを図ります

会社の公的なコミュニケーションは、当社製品と同様、整合性と透明性に関する当社の約束を反映するものです。

当社は、この約束を念頭に置き、消費者に対する正確かつ透明で開放的なコミュニケーションを目指して製品の販売、広告、ラベル表示を行っています。当社は、当社製品または他社製品に関する誤った、あるいは不十分な情報で、消費者を欺くようなことは決して行いません。

同様に、投資家の方々にも所定の公式情報の発信と揺るぎない透明性を通じて、当社の日常業務に関して信頼できる情報を提供します。

これらすべての広報活動おいて、正確性と一貫性を維持するために、指定された会社の広報担当者/スポークスパーソンのみが、当社についての公式声明を行う必要があります。

### 正しいことを実行する

- ✓ マーケティングや広告に関するすべての法律に従い、当社の宣伝内容が実証されたものに基づいており、倫理的で合法的な手法であることを確認してください。
- ✓ 当社の食品を誠実かつ間違いのない方法で販売し、決して誇張や欺瞞的行為を行ってはいけません。
- ✓ 若年層の消費者に対する当社製品の宣伝方法には、特に注意を払ってください。子供の健康と栄養について現実的な期待を生み出しますので、正直であることが重要です。
- ✓ ソーシャルメディアを利用する際は、決して会社の機密情報について話さないでください。また、会社の発言と誤解される可能性のある意見の表明は避けてください。ソーシャルメディアを使用して、会社を代表して意見を公表することができるのは、指名された広報担当者のみです。
- ✓ メディアからの情報やコメントの依頼は広報チームに伝えてください。アナリストからの情報請求はIRチームに伝えてください。

# 会社と株主

## 当社は、当社の会計帳簿、記録およびコントロールについて、それらの整合性、正確性、信頼性を維持します。

当社は、会社の会計帳簿および事業記録に関して、最高基準の正確性、完全性、整合性を確保し、それらの維持に注力します。当社は、会計帳簿および事業記録を基に、賢明かつ適時に事業における意思決定を行います。また、投資家の方々は当社の会計帳簿および記録を基に、会社の財務状況の実態を把握していることを認識しています。

すべての社員は、日常的な仕事の一部として、経費報告書の入力、契約書や提案書の草案作成、電子メールの送信など、さまざまな記録を生成しています。これらの文書は状況を正確に反映するものであり、情報が完全であることが非常に重要です。虚偽表示はどんな小さなものでも、会社の評判に損害を与えるほか、投資家の方々の信頼を揺るがします。

### 正しいことを実行する

- ✓ 会社の役員、社員、コンサルタント、および会社の必要な開示の文書作成に関与するアドバイザーに、正確、完全、客観的、関連性のある、適時かつ理解しやすい情報を提供してください。
- ✓ すべての財務情報および商取引について、完全、正確かつタイムリーに記録し、会社の開示に関する統制と手順を遵守してください。
- ✓ 電子メールやメッセージを含め、あらゆる記録の作成は、職業人らしく、思慮深く、正確に行ってください。
- ✓ 記録の維持および破棄については、当社の記録管理方針、適用される法的措置および記録保存スケジュールに従ってください。

# 当社は、会社の資産を保護し、適切な使用を確保します

すべての社員は、会社の資産を適切に使用する責任があります。当社には、3 種類の資産があります。(1) 材料、消耗品、ソフトウェア、在庫、機器、コンピューター、インターネット アクセス、技術などの**物理資産**、(2) 事業の機密情報、専有情報、知的財産権（当社の貴重なブランドを含む）などの**情報資産**、および(3) 資本および就業日の会社の時間などの**リソース資産**。

社員は、すべての合理的な措置を取り会社の資産を盗難、破壊、またはその他の損失から保護するとともに、資産が無駄にされず、誤用または流用されていないことを確実にする必要があります。

## 正しいことを実行する

- ✓ 自分が管理するすべての会社資産を紛失、盗難、破損、浪費、誤用から保護してください。
- ✓ 会社の資産は、意図されたビジネス目的のために使用してください。いくらかの個人的使用は許可される場合がありますが、このような使用は法的、倫理的、合理的でなければならないほか、自分の仕事を妨げるものであってはなりません。
- ✓ 機密情報（または機密情報が入っているノートパソコン、スマートフォンまたはその他のアイテム）を紛失したり、置き忘れたり、放置したりしないように予防策を講じてください。
- ✓ 他の人に聞こえる可能性のある公共の場では（飛行機、エレベーター、レストランなどを考えてください）、機密情報やその他のあらゆる重要なテーマについての議論は避けてください。
- ✓ わいせつ、攻撃、差別、嫌がらせ、またはそれ以外の違法または不正なコンテンツのダウンロード、閲覧または送信に、会社のテクノロジーを使用してはなりません。

# 当社は、個人的な利益のために内部情報を使用または開示しません

私たちは社員として、一般に公開される前に会社の情報を入手することができます。この「内部情報」を保護することにより（また悪用することなく）、私たちは、会社および当社の投資家の最大の利益のために行動します。

内部情報とは、本質的に重要かつ非公開の情報です。重要な情報とは、証券の売買または保有の判断に影響を及ぼしうる情報のことです。この種の情報は、公開されるまで（例えば、申請、プレスリリースの発行、または全国規模または広く公開されるニュースサービスでの情報の開示）ニュースサービスでの情報の開示）非公開情報とみなされます。

私たちがどのように内部情報を取得したかに関係なく、会社が承認しない限り、個人の利益のために使用または他者に開示することはできません。個人の利益のために内部情報を使用する社員は、連邦のインサイダー取引に関する法令違反となる可能性があり、懲役や罰金の対象になるだけでなく、会社の評判に損害を与える可能性があります。

この法則はまた、その内部情報が会社の雇用の過程で、または、会社を代表して遂行したサービスにおいて取得された場合は、他社（当社のベンダーやサプライヤーを含む）に関連する内部情報にも適用されます。

## 正しいことを実行する

- ✓ 内部情報を持っている場合、またはブラックアウト期間中は、決して会社の有価証券（または任意の上場会社の有価証券）の売買をしてはなりません。
- ✓ 会社の有価証券の売買を行う前に、取引のブラックアウト（制限期間）またはその他の取引制限の対象でないかを確認してください。分からない場合は、法務部に問い合わせてください。
- ✓ いかなる理由であっても、社外の人物（家族や友人を含む）に内部情報を漏洩してはなりません。もし、その人物が株式市場での取引にこの情報を使用した場合、あなたは、その人に「密告した」ことに対して法的責任を負います。

# 私たちは、会社の最善の利益に相反する、または、相反するように見受けられる行動は取りません。

私たちは、会社の財産、情報、または地位を使用することを通じて、不当な個人的利益を生み出す、または、生み出すように見受けられるいかなる状況も避ける必要があります。事業における私たちの意思決定は常に、会社にとって何が最善であるかという客観的な基準に基づいて行う必要があります。利益相反に見えたり疑いがかかるだけでも（事実は異なっても）、重大な結果につながる可能性があり、社員、ビジネスパートナー、および一般の人が当社に置く信頼を損なう可能性があります。

社員は、雇用外および役員の資格以外で、個人的および家族関係（配偶者、親、子供、兄弟姉妹、婚姻による親戚）、金銭的利益および投資、ならびに企業機会に関わるすべての実際の相反、または相反である可能性があることはすべて、それらが適切な方法で対処し解決されるよう、出来るだけ早く情報を開示しなければなりません。

## 正しいことを実行する

- ✓ 社員は、別の食品・飲料品会社の　　立場として勤務することなど、当社の事業に相反する一切の活動に従事すべきではありません。社員は、別の会社のために仕事をするために、当社の時間やリソース、または仕事上の関係を使用してはなりません。
- ✓ 家族や親しい友人が、当社と取引を行おうとしている会社を所有またはその会社に勤務している場合は、あなたとの関係について上司に伝え相談してください。同様に、あなたの家族が当社でのある職務の面接を受ける際は、あなたは採用過程に加わらないようにしてください。また家族が同じ社員の場合、その家族を監督する、または家族に監督される立場であってはなりません。
- ✓ 社員は、事前に許可を得ずに、当社のビジネスパートナー、サプライヤー、顧客または競合（またはビジネスパートナー、サプライヤー、顧客または競合他社になろうとしている）である会社または企業体に対し、金銭的な利益を持つことを避ける必要があります。

# 私たちは社員として贈答品を受け取りません

贈答品、接待およびその他の形態の歓待を相互に行うことは、取引関係を構築する上で一般的に行われていることです。しかし、贈答品や接待の誤用により、実際の利益相反や利益相反と見受けられることにつながることがあり、贈収賄および汚職の深刻な問題のリスクを高める可能性があります。これらの問題を防ぐために、当社は、贈答品や接待の授受に関して適切な制限を設けています。

当社は、すべてのビジネスパートナーからの／に対する価値ある贈答品の授受を禁止しています。しかし、会社のロゴが入ったプロモーション品などの、重要でなく、小さくちょっとしたもので市場価値がないアイテム（例：会議で提供されるペンまたは用紙、製品サンプル、出版物など）は、合理的に認められます。また、自分自身または家族や友人を含む他の人物に対し贈答品やサービスを勧誘することを固く禁じています。

贈答品の受領を行わない当社の慣行に沿って、社員がビジネスパートナーに対して価値ある贈答品を贈ることは、原則として禁止されています。例外がありますが、責任がある上司と現地の法務部によって事前に承認される必要があります。また、贈る贈答品についても、受け取る側の贈答品に関する確立した方針に準拠している必要があります。自分自身および当社を保護するためにも、このような事例はすべて、適切な書式やリソースを使用して登録・記録してください。透明性を確保することは常に最善の行為です。

接待は、双方の会社（受領する会社および提供する会社）の代表者が、食事、公演、またはその他のイベントに参加する状況で、受領する会社および提供する会社の方針を遵守する限り、禁止されている贈答品とはみなされません。そのような状況では常に注意を怠らず、会社の評判が少しでも損なわれる可能性がある場合は、その場から去るようにしてください。

## 正しいことを実行する

- ✓ 接待が過剰、豪華、または贅沢なものである、または会社の評判が損なわれる可能性がある場所や方法で行われる場合は、そのような接待の提供や参加をしないでください。
- ✓ 利益相反と見受けられる状況を生み出す、または、ビジネス上の決定に影響を与えるための贈答品または接待の授受は行ってはなりません。
- ✓ 現金または現金同等物（ギフトカードなど）を贈ってはなりません。

# 当社のビジネスパートナーとコミュニティ

## 当社は、贈収賄および汚職を一切容認しません

当社は断固とした腐敗防止に関する方針を確立しており、社員は業務遂行のために決して賄賂を提供または授受してはなりません。当社では、事業の優位性を不正に確保する、当社のすべての活動に関連してビジネス上あるいは政府の意思決定に影響を及ぼす、あるいはそれ以外の方法で当人の力または公的な立場を悪用するために、または受領者を誘惑するために、政府職員または政府機関（中央政府または地方政府の職員、従業員、候補者、あるいは、政府が所有または政府の傘下にある企業の職員または従業員を含む）、またはその他のあらゆる人物に対して、一切の価値あるものを（たとえ小さなものでも）、直接的または間接的に、供与、申し出、約束、承認することを、断固として禁止しています。

この禁止は広義に解釈する必要があり、当社を代表して行動する人物（サプライヤー、販売代理店、請負業者、コンサルタント、エージェントを含む）にも適用されます。

当社は、海外腐敗行為防止法（FCPA）、英国贈収賄防止法および各管轄において適用される同様の法令すべてを厳密に遵守します。

多くの国では、迅速なサービスと引き換えに支払いを提供することは合法とされています。しかしながら、そのような支払いは、多くの場合非倫理的と見受けられるため、当社では許可していません。当社はグローバル企業であり、当社の評判は重要です。

世界の特定の地域での現地の習慣や業務慣行では、政府職員への贈答品や接待の供与が認められていることがあります。このよ

うな場合、社員は政府職員にいかなる贈答品または価値あるもの、あるいは、接待や歓待の提供を行う前に、事前の承認を取得しなければなりません。

### 正しいことを実行する

- ✓ 決して、ビジネス上の優位を得るために、政府職員またはその他の第三者に価値あるもの（どんなに小さいものであっても）を、申し出、約束、提供してはなりません。
- ✓ 自分の代わりに、または会社を代表して、禁止されている支払いを第三者に行うことを指示、承認、または許可してはなりません。
- ✓ 不適切に使用されることを知っていながら、または、その可能性があると思われる理由がありながら、第三者への支払いを行ったり、政府職員やその他の人物に価値あるものを供与してはなりません。
- ✓ すべての支払いや受け取った領収書については、常に正確、完全、かつタイムリーに記録してください。

## 当社は競争法および反トラスト法を遵守します

反トラスト法（「競争法」とも呼ばれる）は、企業の競争する行動について規定するもので、当社と他のメーカー、競合他社、サプライヤー、ブローカーおよび顧客との関係に適用されます。多くの場合、これらの法律は非常に広範かつ複雑で、国によって異なるものの、すべての法令は、自由かつ公正な競争を促進するという同じ目標を共有しています。当社の反トラスト方針は、社員に総合的な指針を提供するもので、当社が事業を行うすべての管轄において、反トラスト法の遵守を徹底するうえで役立つものです。

反トラスト法違反に対する罰則は厳しく、多額の罰金やその他の賠償責任が含まれます。また、多くの国では、違反行為を承認または加わった社員も、懲役の対象となる可能性があります。これらの法律の違反となる行為を知らなかったというだけでは、弁護にはなりません。

私たちが世界中で誠実に競争することにより、当社の最も貴重な資産である当社の評判を守りながら、競争法の違反を避けることができます。

多くの場合、状況証拠が反トラスト法の責任が問われる根拠となるため、反競争的行為と見受けられる行為でさえも避けるようにしてください。

## 正しいことを実行する

✓ すべての適用される反トラスト法および競争法に従ってください。反トラスト法や競争法に関して質問がある場合、あるいは、反競争的な会話ややりとりに加わった可能性があると思われる場合は、直ちに法務部に相談してください。

✓ いかなる他社とも、一切の価格に関する契約または合意を行ってはなりません。

✓ いかなる他社とも、当社の、または競合社の過去、現在、または未来の価格、販売促進プログラムまたは販売条件などについて議論してはなりません。

# 当社は、社会的、環境的責任を負う会社です。当社はより良い世界の成長に積極的に取り組みます。

当社は、持続可能性、健康、福祉および社会的責任への取り組みを通じて、人々の生活の質の向上に尽力しています。

当社は、すべての適用される環境に関する法規制を遵守します。当社は、事故や流出、および、私たちが暮らすコミュニティや地球の健康と安全に対するその他の潜在的な脅威を阻止するための警戒を怠りません。

当社は、倫理的で透明性のあるサプライチェーンに重きを置いています。したがって、当社はすべてのビジネスパートナーに対し、世界の労働者の権利を保護することへの明確なコミットメントを示すことを要求します。当社は強制労働の使用を一切容認しません。これには人身売買と奴隷制度が含まれます。

- ✓ 持続可能性を個人的な目標としてください。電気の節約、資源のリサイクルを行うとともに、あなた個人が環境に与える影響について意識してください。
- ✓ 環境の衛生上および安全上の危険はすぐに報告してください。流出、漏洩、およびその他の潜在的に危険な状況は迅速な対応が必要です。
- ✓ サプライヤーおよびその他のビジネスパートナーが、環境規制や人権の法律を遵守することに尽力していることを確認してください。
- ✓ 世界や地域社会の改善を目的とした当社のプログラムや活動に、積極的に参加してください。

## 免除

全社員は、常に本規範を遵守することが求められている一方で、稀な状況下においては、本規範の免除が必要である場合があることを当社は認識しています。そのような免除は、個々の状況に応じて付与され、本規範の厳守が重大な困難を引き起こす可能性がある場合にのみ適切です。

最高経営責任者、ジェネラルカウンシル、最高財務責任者、グローバルコントローラー、その他上級財務役員または執行役員、または理事に対する本規範の放棄または修正は、取締役会の承認が必要です。その他の社員に対する本規範の免除は、ジェネラルカウンシルの承認が必要です。